

## 【22\_146技術系メルマガ】いつも同じ『形』を追い求める

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今回のメルマガは「検証回」ということで、僕がいつもトレードする時に追い求める『セットアップ』の形を

実事例をちょっとだけ紹介しながら説明していこうと思います。

□  
■ いつも見るのは『収縮』と『3波』のセット  
└──────────────────┘

僕がセットアップを確認するときは、必ずこの両者の組み合わせが欠かせません。

例えるなら、めっちゃお腹が空いた時に『チャーハン』と『ラーメン』がセットでなければいけないくらいには大事です。(ここは笑う所です)

よく、メール等での質問で、うまくいかなかった事例を、チャート付きで送ってくれる人のアウトプットを拝見すると

そもそも『MA収縮』が確認できず、トレンドの発生起点ではなく「強い上下のレンジ」の中でトレードしている状態であったり

『3波を狙う』つもりだったのですが、置いて行かれるプレッシャーに負けて1波発生前に見切り発車でエントリーしてしまい

ロスカットされてから目線方向に伸びていく、、、など

取り組み始めの時についやってしまうミス(でも、気持ちはすごくよくわかる)が多いですね。

だからこそ、『この形である』というイメージをしっかりと固めるための『過去検証』が必要であると同時に

自分のミストレードを客観的に振り返る為の『フォワードテスト』が大事なのです。

・・・とはいえ、何が”この形”なのか、どうしてもイメージが湧かないという人も多いでしょうから  
今回は直近のチャートと僕の振り返りデータから、『これが典型的セットアップ』  
という形を1枚ずつピックアップしました。

サロンや講座では、山ほど事例を出してますが(笑)今回のメルマガでは特別に、その中でも  
『この形と似ているものをひたすら探せばOK』という位キレイなセットアップ例を紹介します。  
早速ご覧ください。

▼ロングのセットアップの形▼

[https://kuro-gaki.com/muhai\\_saisoku/others/long.png](https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/long.png)

▼ショートの設定アップの形▼

[https://kuro-gaki.com/muhai\\_saisoku/others/short.png](https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/short.png)

このように、ロングであってもショートであっても、右に沿えた画像イメージのような『3波』が  
的確に作られる所を狙いたい訳ですが  
それっぽい形を作って3波目(と思っていた)波が全然伸びない。

なんならすごい勢いで逆行されて、あれよという間に損切りに遭った、という経験をした人も多い  
と思います。

ちなみに、僕もフォワードテストを始めたばかりの頃は、そういう「負けるべくして負ける」  
経験もたくさんしてきました。

これを解決する為に用いているもう一つのフィルターが、『MAの収縮』なのです。

先程の2枚の画像をよく観察してほしいのですが、両方とも脱出の『1波』を確認する前の段階で

プライスが揉み合っているおかげで、ちゃんとMAが収縮していますよね？

動き出す前に「この揉み合いから1波がでたらチャンスが近い」と

如何に認識できるようになるかが、『MA収縮』+『3波理論』を使いこなすポイントになります。

これは、本当に数多くのチャートを見て、目を慣らす訓練をするのが一番です。

今回はその為に、見本となるチャート例を1枚ずつ紹介させて貰いました。

今後の検証の参考にしてくださいね。